

未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖西市立日枝中学校学校だより
令和4年(2022年)5月6日①

和衷共濟(わちゆうきょうざい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

のがみがわ

大事なものは、その過程

今年のゴールデンウィークは、最長で10日間の連休となりました。比較的、天候にも恵まれ運動部そして文化部ともに今月末に開催予定の春季総体ならびに吹奏楽祭に向けて、有意義な時間になったのではないのでしょうか。コロナ禍の中、2年前は様々な行事が延期、中止を余儀なくされました。子どもたちの学びを止めないという視点に立ち、内容やその実施方法に工夫を加えながら現在に至っていると思います。一人ひとりが「当たり前」であったり「普通」が何なのかを自分事として受け止め、日常に少しでもいかしながら過ごしていると思います。以下は、北京五輪のスノーボード男子ハーフパイプで金メダルを獲得した平野歩夢選手に関する記事です。

いろいろな人から感動したという言葉をいただき、改めて金メダルを実感し始めていると語り、4年後の冬季五輪に向けた意欲も口にしたという記事がありました。平野選手の代名詞、大技とも言える「トリプルコーク1440」(縦3回転、横4回転)で見事頂点に立った北京五輪。この技は4年前ぐらいからイメージしており、この技を決めないと目指すところはないし、たどり着けないという思いがあったとこと。大会当日、2位で迎えた最終滑走の3回目にこの技を含む演技の完成度を上げて逆転に成功。五輪で頂点に立つことが夢だった大会前は、「金メダル」という言葉をあえて口にしなかった。「大事なものは、そこを目指すまでの過程や、たどり着くまでのやり方。そこから(結果が)ついてくるものであれば一番いいという理想があった」と。自分にしかできないことにこだわり、「新しい技に挑戦したい。次の五輪もチャレンジしていきたい」と平野選手。

結果もさることながら、その過程を重視するという信念は、オリンピックで金メダルを手にした選手であっても大切にしていることだということがわかります。

1年生交通安全教室を終えて

4月12日(火)の5、6校時に、甲賀警察署交通安全課の方にお越しいただき、1年生を対象とした「交通安全教室」を実施しました。当日は、学校からサンヒルズ甲西まで実際の公道における実地訓練も実施しました。すでに、このお便りが届く頃、そして目にする頃には中学校生活が始まって約1ヶ月が過ぎていることとなります。ちょうど、中学校での学校生活にも慣れ始め、いい意味での心の余裕が出始めたり、逆に少しずつ「慣れ」が出始め、それが油断となって、生活そのものに「けじめや締めまり」が薄らいでくる時期でもあります。今一度、交通事故に遭わない、交通事故を起こさないためにも、交通安全教室の中でお話しがあったことを思い出しながら、日々の登下校、そして自転車を使用するとき心がけてほしいと思います。

- 自転車は「軽車両」という「車の仲間」です。交通ルールとマナーを守り安全運転に心がけること。
- 交通事故は、起こそうと思って起こす人はいません。被害にも加害にもならないことが大切。
- 見通しの悪い交差点では、必ず一旦止まって左右の確認を!(警察の方からの講評)
- 訓練が訓練で終わらないように!常日頃からの注意や安全確認に努めること。

昨年度の交通安全教室の冒頭で、1年生の皆さんへ伝えた内容です。(実話です。)

先生の二男、現在は小学校の先生をしています。二男が当時、小学校低学年の頃、分団登校で長男と一緒に登校中のこと。一列に並び整然と学校へ向かって歩いている途中、自分の後ろの友達と話をしながら歩いていました。後ろを向きながら前へ歩いているので、自分では真っ直ぐ歩いているつもりが、ほんの少し車道側へふくらんで歩いてしまいました。その時ちょうど前から自転車に乗った高校生が車道へ急にふくらんで歩いてきた息子と衝突。自転車の前のカゴと息子の目尻のあたりが当たり息子は出血。自転車に乗った高校生はそのまま走り去って行きました。息子は長男と一緒に、血を流した状態で登校しました。そのことがあった翌日から、私は息子と二人で1ヶ月ほど事故現場に立ち、その場を走り去った高校生を探しました。結局、高校生とは出会うことができませんでした。息子が受けた心の傷が癒えることはありません。しかし、それ以上にその場を走り去った高校生が、将来背負って生きていく「後ろめたさ」を考えると複雑な心境になります。

3年生平和学習を終えて

4月27日(水)に滋賀県平和記念館の上田先生にお越しいただき平和学習の一環として講話をお聞きしました。一昨年度まで、中学校で先生をされていた上田先生のお話。私も一緒に聞かせていただきました。実際に滋賀県にも戦争の影響があったこと。時代を追うごとに、戦争を知らない世代が増え、戦争の悲惨さを語り継いでいく人たちが、少なくなっていくこと。また、そのことで、何が平和なのかということそのものを考えていく機会が少なくなり、日常の何気ない当たり前のことに「感謝」する心を失ってしまっていないかということに、気付かされたお話しでした。

スライドや映像をもとにお話ししていただき、最後のスライドでは、子どもたちにとって戦争が身近なものになっているため、『学び続ける』というスライドを使用されました。昨年度は最後のスライドに、『戦争の記憶が遠ざかると、戦争がまた私たちに近づく』を使われ、その違いを尋ねたところ、子どもたちにとって戦争が身近なものになっており、ウクライナ問題とリンクさせやすく、自分にできることは何かを考える、外国の出来事を他人事にしないというメッセージが込められていたそうです。



←左写真
戦時中のヘルメットです。かなりの重さです。



右写真→
防空頭巾です。被ると視界の確保が難しいです。

今後の行事について(予定)

新型コロナウイルス感染症とともに生活することが3年目を迎えました。行事については、今年度も感染症の流行状況をみながら、実施、内容変更、日程変更、中止などの判断をしていきます。

【1学期行事】

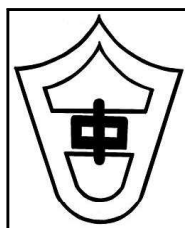
- 第59回滋賀県中学校春季総合体育大会…開催予定。5/19(木)、20(金)
- 第60回滋賀県吹奏楽祭…開催予定。5/20(金)
- 3年生修学旅行(和歌山方面)…実施予定。6/1(水)~3(金)
- 第1回定期テスト…6/16(木)、17(金)
- 全校三者懇談会…7/11(月)~15(金)5日間
- 1学期終業式…7/20(水)
- 夏季総合体育大会ブロック大会…開催予定。7/21(木)、22(金)
- 第75回滋賀県夏季総合体育大会県大会…開催予定。7/28(木)、29(金)
- 夏季休業中の学校閉庁日…8/8(月)、9(火)、10(水)12(金)、15(月)



【年間行事】

- 定期テスト…年間4回実施(6月・9月・11月・2月)
- 2年職場体験学習…今後の感染ならびに受入状況をみながら判断(今年度は中止)
- 第40回日枝中学校体育祭…実施予定。9/29(木)
- 第69回滋賀県秋季総合体育大会…開催予定。10/14(金)
- 第40回日枝中学校文化祭&創立40周年記念行事…実施予定。10/26(水)
- ブロック駅伝…開催予定。11/4(金)
- 第73回滋賀県中学校駅伝大会…開催予定。11/18(金)
- 全校三者懇談会…12/12(月)~16(金)5日間
- 2学期終業式…12/23(金)
- 3学期始業式…1/10(火)





未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖南省立日枝中学校学校だより
令和4年(2022年)5月6日②

のがみがわ

和衷共濟(わちゆうきょうさい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

最後の夏へ・どうつなげるか

大型連休に入る前に、各部活動の顧問の先生を通じて、キャプテン・部長へ春の大会やコンクールに向けての抱負を語ってもらいました。限られた練習時間の中でのご協力ありがとうございました。抱負内容は次のとおりです。①キャプテン及び部長の氏名、②春季総体ならびに吹奏楽祭に向けた抱負(決意や目標)、③新チームになって秋から取り組んできた中で特に力を入れてきたこと、④普段の活動の中で、大切にしていること。

【野球部】①Y.S

- ②冬場の厳しいトレーニングに耐えてきた成果を発揮したいです。一戦必勝でどういう場面でも最後まで諦めず、粘り強くプレーをします。
- ③攻撃面では、重たい木製バットを振りこんで、力強くバットを振れるように練習してきました。また、積極的に相手に向かっていく気持ちを大切にしています。守備面では、正確な送球ができるようにキャッチボールから意識して練習しています。ピンチの時ほど声を出すように心がけています。
- ④あいさつや大きな声で元気よくプレーすることを大切にしています。また、部活動だけでなく、学校生活でもけじめある行動ができるように心がけています。



【サッカー部】

- ①R.Y
- ②昨年の夏季総体以降は、人数が足りず合同チームで試合をしていましたが、今年は日枝中学校だけでチームが組めるので、まずは一勝を目指して頑張りたいです。
- ③ディフェンスを早く、強くすることやプレー中に仲間とコミュニケーションをとることで。
- ④みんなが明るく楽しく活動できるようにすることです。また、あいさつや片付けなどサッカー以外の面でも当たり前のことをしっかりすることです。



【ソフトボール部】①Y.H

- ②私たちは、夏季総体県ベスト4と誰からも信頼されるチームになることを目標にしています。春季総体では、この目標に近づけるように、まず一勝できるように最後まで諦めずに頑張ります。
- ③バッティングでヒットを打てたり、守備でアウトを取れたり、走塁で盗塁ができるように、まず個人の力を高めようと練習に励んでいます。
- ④ソフトボールはチームで協力し、チーム全体の力を高めないと勝てません。それで、練習では、みんなと協力し合ったり、応援したり、教え合ったりしています。



【男子ソフトテニス部】

- ①S.K
- ②実力を精一杯発揮して、県大会ベスト8、団体ベスト4を目指します。
- ③チーム全体が上手くなるように、一人ひとりが一本一本集中して打つことです。
- ②元気よく、メリハリを付けて活動することです。



【女子ソフトテニス部】

- ①K.H
- ②声を出して、最後まで諦めずにたたかい、県大会出場を目指します。
- ③日枝中学校女子ソフトテニス部のモットーである、元気に声出しをすることです。
- ④一球一球を大切に、元気に練習することです。



【バレーボール部】①K.A

- ②新入部員が入り、土山中学校との合同チームが解消されたため、初心者の中1年生がいきなり試合に出ることになりますが、他のチームを見てバレーボールに対する意欲が高まるような経験をしたいです。
- ③土山中学校との合同チームである上、新型コロナウイルス感染拡大により思うような合同練習(活動)ができない状況の中、一緒にバレーボールができることに対する感謝の気持ちを持って取り組んできました。
- ④人としての在り方。



【男子バスケットボール部】

- ①N.T
- ②強い中学校とたたかうことになっても、諦めずに最後まで全力でたたかいます。
- ③一人ひとり仲良く、楽しくバスケットボールに取り組むことです。
- ④時間を無駄にすることなく、てきぱきと動くことです。



【吹奏楽部】

- ①Y.H
- ②今回の吹奏楽祭では、「名探偵コナンメインテーマ」を演奏します。今までの練習成果を発揮し、観客の方に楽しんでいただけるような演奏がしたいです。
- ③「奏思奏愛」をモットーに、夏のコンクールでは金賞を目指せるように基礎練習や合奏を頑張ってきました。
- ④基礎練習を丁寧に取り組むことや自分たちで一日の練習計画を立てたり、譜読みをしったりすることを大切にしています。



【美術部】

- ①K.K
- ②作品展に出品するときには、自分の力が最大限出せる作品にできるよう、日々の活動に取り組みたいです。
- ③作品の共同制作です。お互いの良いところを集め、より良い作品を創ることができるので、これからも続けていきたいです。
- ④「美術」を楽しむことです。美術を楽しむことができなければ、良い作品も創れないので、私たちは楽しむことを大切にしています。



【生徒会執行部】

生徒会執行部も頑張っています!!ゴールデンウィーク中にも関わらず、生徒会の看板づくりに頑張っていました。今年の生徒会のテーマは、『昇華』です。丁寧に地道な取組に感心します。頑張ってください!!素晴らしい作品が完成することを楽しみにしています。ご苦労様です!

